



7/17(土)に開催された 「子育てママワークショップ」 の内容をお知らせします。



常陸大宮市では、子育て世代のみなさまの理想とする「ライフスタイル」のイメージをお聞きし、市の取り組みなどに反映させるため、中学生以下のお子様がいる女性の方を対象に、「子育てしやすいまちってどんなまち？」というテーマで、子育て世代のママたちと話し合うワークショップを開催し、活発な意見交換が行われました。

今後はいただいた意見を参考に、市で展開する関連事業にいかしてまいります。

ワークショップで出た意見 ～ママたちの声です～

市の魅力

- 子育て支援制度が充実していて、自然豊かなレジャー環境とのバランスがすごく良い。
- お母さん同士(人と人)の交流ができるイベントが多い。
- 安心して預けられる保育施設がある。 など

まとめ・市のキャッチコピー

- フッ素もしてくれる集団検診と、乳児育児助成券もあって、自然を生かした施設も充実!
- 自然と子育てふれあいタウン(満足度60%成長期の町、ママたち期待しています!)
- のびのび子育てできる、ちょうどよい場所。



市の課題

- 公園をきれいに整備してほしい。
- 雨の日でも遊べる施設がほしい。
- 老朽化した施設の改修や刷新で、より安全面を強化してほしい。
- 診療科目や夜間休日救急、診療時間の延長など医療体制の強化
- 幼稚園の教育の質が高いので、より預けやすい環境にしてほしい。 など



その他の意見

- ママへの直接的な支援が必要(親子で楽しめる場だけではなく、時には育児から離れる時間がほしい)
- 成長に合った月齢別の公園がほしい(小さい子と大きい子が同時に遊ぶと危ない) など

キッズコーナーの様子

今回は、子育て中のママたちによるワークショップのため、キッズコーナーを用意しました。

キッズコーナーの運営にあたっては、保育士の資格を持つボランティアの方にご協力いただきました。



▲子供たちは、キッズスペースや文化センター探検ツアーなど楽しい時間を過ごしました。